

令和3年12月号

学校だより 糞谷

ホームページ <https://www.ota-school.ed.jp/koujiya-es/>

大田区立糞谷小学校

大事なもの

副校長 吉沼 美和

私が、音楽の授業をするとき、まず初めに話すことは、「音を大事にしてください。」と言います。自分の体から発する音、楽器の音など様々な音の組み合わせで音楽が生まれます。だから、音を大事にすることを考えてほしいと思って言っています。

今、大事にしたいことは、「言葉」です。言葉の力は、まさに今、コロナ禍で伝え合う活動を対面で行うことが十分ではない中、言葉のコミュニケーションが重要であると考えます。

昔から、言葉は「言葉の懸け橋」と言われています。言葉は心の表れであり、人柄の表れであります。普段から私たちは、どのような言葉を口にしたり、耳にしたり、目にしたりしているでしょうか。

軽はずみな言葉で、楽しませるのだったらいいのですが、相手の気持ちを考えずに口走ってしまっていることはないでしょうか。言葉は生きています。温かい言葉、冷たい言葉、明るい言葉、暗い言葉、安心をもたらす言葉、人を傷つける言葉などその場、その時によって相手に影響を及ぼすこととなります。良い影響ならいいのですが、悪い影響になることもあります。

では、人に対して良い影響を与える言葉は、どんな言葉がいいのでしょうか。それは、単に言葉選びではなく、相手の気持ちを考えて、自分の思いを言葉にして発してほしいなと思います。

人権週間、校内人権作品展も始まります。相手のことを考えることは人権を大切にすることにつながります。ぜひ、言葉を大事にし、大事な言葉を相手に伝えてほしいと思います。

大事な言葉の一つに、「ありがとう」という言葉があります。諸説ありますが、「めったにない」、「めずらしい」を意味する「有難し」という言葉が語源です。めったにないことを言わないとずっと言えなくなってしまう、自分の気持ちを相手に伝えたいのに、言わなければわかりません。言葉一つ発しただけで人間関係を温かくするものになります。「言わなくても気持ちは通じるだろう。」と思っても、言葉や行動に表されなければ、伝わらないことがあります。SNS、特にLINEにおいても言葉のやり取りなどでトラブルが発生します。

言葉を大事にして、心温まる言葉、気持ちが明るくなる言葉、元気付ける言葉、勇気付ける言葉がたくさんあふれてほしいと思います。



★生活指導 月目標

「健康な生活を送ろう」

★保健指導 月目標

「寒さに負けない身体をつくろう」

12月の行事予定

1	水	生命尊重週間始	生命尊重週間
2	木	社会科見学(6年)	
3	金	午前授業	
4	土		
5	日		
6	月	全校朝会(校庭) 校内人権作品展始	校内人権作品展
7	火	社会科見学(3年) 生命尊重週間終	
8	水	人権集会	
9	木	安全指導日	
10	金	避難訓練 校内人権作品展終	
11	土	土曜授業 土曜補習教室	
12	日		
13	月	全校朝会(校庭)午前授業	午前授業
14	火	午前授業	
15	水	午前授業	
16	木	午前授業	
17	金	午前授業 移動教室前健診	
18	土	小学校駅伝	
19	日		
20	月	全校朝会(校庭) 伊豆高原学園移動教室(6年)	
21	火	伊豆高原学園移動教室(6年)	
22	水		
23	木	給食終	
24	金	終業式	
25	土	冬季休業始	
26	日		
27	月		
28	火		
29	水	校内完全機械警備(1月3日まで)	
30	木		
31	金		

【1月の主な予定】

12月25日(土)から1月10日(月) 冬季休業日
 1月11日(火) 3学期始業式
 1月12日(水) 給食開始
 1月28日(金)29日(土) 展覧会

※新型コロナウイルス感染予防のため、予定が変更になることがあります。

※最新の情報はホームページ・メール・お便りなどでお知らせします。



1年生より



第1学年

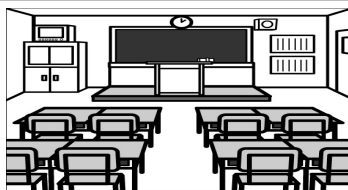
4月に入学してから8か月が過ぎました。平仮名だけでなく漢字やカタカナを覚えたり、3つの数の計算や、繰り上がりのある計算もできるようになったりと、張り切って新しい学習に取り組んでいます。何事も初めて体験することが多い1年生は、日々、新しいことを知る喜びを感じています。

遠足では、東糶谷防災公園までみんなで歩いて行きました。公園へ着き、同じグループの友達と遊びを考えたり、生きものを探したりと元気に楽しく、活動することができました。学校に向かう帰り道、「小学校の遠足は、たくさん歩くから大変だね。」「でも、1年生だから頑張るぞ。」と呟きながら、帰ってきました。

運動会では、表現「みんなでジャンプ。一、二、三。」に学年全員で取り組みました。踊りや広い校庭での隊形移動を覚えることは、1年生にとっては大変なことです。毎回の練習にも楽しんで取り組むことができました。そして、迎えた当日は、キラキラのリストバンドを着けて、笑顔いっぱい、元気に跳びはねました。踊り終わった子供たちの顔は、達成感に満ちていました。2～6年生の表現や短距離走を見て「かっこいいね。」「足が速いね。」「すごいな。私もできるようにになりたいな。」「風が吹く奇跡が起きたね。」などと、素直に感動している1年生でした。

生活科見学では、萩中公園に出かけ、どんぐりをたくさん拾いました。生活科の学習では、5月からアサガオを育てていましたが、枯れた後には、つるを使ってリースを作っておきました。そして、拾ったどんぐりを飾り付け、秋の木の葉のリースにしました。

2年生まで、あと4か月。これからも、新しいことを吸収して、ぐんぐん伸びていく1年生です。



かぜ・インフルエンザ予防について

保健部

例年、寒さとともにかぜやインフルエンザの流行時期に入りますが、昨年は新型コロナウイルス感染症の予防対策が功を奏し、本校のインフルエンザ感染者は一人もいませんでした。今年の冬も、手洗い・マスク・3密をさけるなど同様の予防対策で、コロナとインフルエンザをみんなで予防していきましょう。

生命尊重週間について

人権担当

12月1日(水)から12月7日(火)までは、生命尊重週間です。

「生命尊重」について、学校では子どもたちに分かりやすい言葉で、「自分の命も人の命も大切にすること」、「体と共に、心も大切にすること」と伝えていきます。

子どもたちの日々の生活では、友達に対する言葉遣いや接し方などがきっかけとなり、互いを認め合えることがあります。同時に、小さなことから気持ちがいずれ違ふこともあります。様々な機会をとらえて、皆がかけがえのない大切な存在であることを指導しています。それをもとに、互いに思いやりの気持ちをもって行動することで、楽しい学校生活が過ごせることに気付かせたいと考えています。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12/10～16)

人権担当

北朝鮮当局により、1970年から1980年にかけて、多くの日本人が拉致されました。このことを扱ったアニメ「めぐみ」を6年生が視聴し、この問題について考えを深めます。拉致は重大な人権侵害であると捉え、あつてはならないことです。残された家族の思いを子どもたちに伝えたいと思います。

※決して当該国民の方々を差別するものではなく、本問題が人権問題として解決すべきであることについて理解を深めます。

人権集会について

特別活動部

12月8日に、人権集会(なかよし集会)を行います。人権集会のねらいは2つあります。1つめは、多様性や自他の人権を尊重する態度を育てることであり、2つめは、一人一人の人権意識を高めることです。集会は2部制で開催されます。

第1部では、4年生が総合的な学習の時間で取り組んだ人権の学習について、分かったことや感じたことなどについて発表します。

第2部では、代表委員会の児童が中心となって人権の取り組みの紹介をします。また、各学級で考えた「みんなが楽しくすごせるようにできること」の発表を行います。みんなちがってみんないいこと、互いを認め合うこと、受け入れ合うこと、子どもたち一人一人がそう感じ合える集会にしていきたいです。

